

授業科目名	保健科教育法1 (Teaching Method for Health Education 1)		
科目番号	84510(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2・3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	保健科学部
担当教員(研究室)	野津 有司 (非常勤講師)		
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
	各教科の指導法		
授業の到達目標	すぐれた授業観の育成を目指すとともに、保健科の目標・内容等および保健授業の基本的な事項についての理解を図る。		
授業概要	保健科教育の位置付けや目標、内容構成等について講義する。また、保健授業における学習指導方法や教材づくりについて解説する。		
授業計画	第1回:保健科教育の位置付け 第2回:すぐれた授業とは 第3回:保健科教育の目標、内容構成(1)小学校 第4回:保健科教育の目標、内容構成(2)中学校 第5回:保健科教育の目標、内容構成(3)高等学校 第6回:保健科の担当教師に求められる資質・能力(1)現状と問題点 第7回:保健科の担当教師に求められる資質・能力(2)課題解決に向けて 第8回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(1)知識・理解 第9回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(2)思考力・判断力・表現力 第10回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(3)関心・意欲・態度 第11回:保健授業の指導方法の工夫(1)多様な学習指導方法 第12回:保健授業の指導方法の工夫(2)学習内容に応じた効果的な指導方法 第13回:保健授業の教材の工夫 第14回:保健授業の教材づくり 第15回:まとめ		
テキスト	中学校学習指導要領 高等学校学習指導要領 中学校学習指導要領解説 保健体育編 高等学校学習指導要領解説 保健体育編		
参考書・参考資料等	財団法人日本学校保健会編:新学習指導要領に基づくこれからの中学校保健学習 財団法人日本学校保健会編:思考力の育成を重視したこれからの高等学校保健学習		
成績評価方法	受講状況(50%)、レポート(50%)により総合的に評価する。		